

令和7年5月（第2回）教育研究評議会議事要旨

日 時 令和7年5月14日（水） 13:30～13:59
場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）
出席者 43/45
欠席者 櫻井副理事、豊岡副理事

○ 審議事項の議事に先立ち、学長から、5月1日付けで任命した新任の評議員（4名）の紹介があった。

○ 前回議事要旨の確認
令和7年4月開催（第1回）の議事要旨について、原案のとおり承認された。

○ 議 事

1 審議事項

（1）グローバル・ディスカバリー・プログラムの改革について

菅理事から、資料1に基づき、平成29（2017）年10月から学生受入を開始し、現在、第4期までの卒業生を輩出しているグローバル・ディスカバリー・プログラムについて、顕在化する課題を踏まえた改革を実施する旨と、改革案の主な内容について説明があった。

○ 履修トラック（ディスカバリー専修トラック、学部・学科横断型マッチング・トラック）を廃止し、主に英語で履修するプログラムに一本化する。

○ 入試方法について、ディスカバリー入試（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）を廃止し、国内外の区別のない英語によるオンライン面接による選抜に一本化するとともに、入学者選抜の実施は、年3回から2回へと変更する。

○ 入学定員については、文部科学省「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業¹」（S I 事業）の推進に当たって国内外学生の多文化共修環境の整備をさらに深化させる必要性に鑑み、現行の60名を維持する。

○ 令和9（2027）年度入学者選抜・入学者から、これらの変更を適用する。
以上を踏まえて審議の結果、原案のとおり承認された。

（2）寄付講座の内容変更及び新規設置について

佐藤（法）副理事から、資料2に基づき、以下の2件の寄付講座の内容変更及び新規設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

① 担当教員変更：CKD・CVD地域連携包括医療学講座（大学院医歯薬学総合研究科）

② 新規設置：環境微生物・遺伝子解析講座（大学院保健学研究科）

¹ 文部科学省「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」（S I 事業）
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/sekaitenkai/index_00004.htm

(3) サイバーセキュリティ対策等基本計画の実施状況及び策定について

阿部理事から、資料3に基づき、令和6年12月25日付けの文部科学省通知より提出が求められている「岡山大学におけるサイバーセキュリティ対策等基本計画」（令和4年9月26日策定）の実施状況（自己評価）及び令和7年度からの3か年における同基本計画案について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、この教育研究評議会における審議をもって、情報セキュリティ委員会における審議とみなし、また、5月開催の役員会における審議を経て、文部科学省あてに提出することとした。（提出期限：令和7年5月30日）

2 報告事項

(1) 「研究准教授」の称号を付与した1名の教員について

佐藤（法）副理事から、資料4に基づき、認定要件に該当しているものと認めた1名の者に「研究准教授」の称号を付与した旨の報告があった。

以 上